

すずかけ

十日町市立上野小学校
学校だより No.11
令和8年2月9日



学校ホームページ次元コード

教育目標 学ぶ子 明るい子 やりぬく子

メールアドレス: tokamachi.ueno-es@edu-niigata.ed.jp

ホームページアドレス: <https://www.schoolweb.ne.jp/tokamachi/ueno-e>

～学校だより 2月に寄せて～

校長 山田 直美

1月下旬からの「最長寒波」には、この地で生活される方々もいささか閉口気味と思われます。連日の除排雪作業誠にお疲れ様です。そんな雪の中ですが、子どもたちは元気に登校し、学校生活を過ごしています。保護者の皆様、地域の皆様から子どもたちへの安全確保にご配慮いただき感謝申し上げます。

さて、一口に「雪」と言いましても、その表現はいろいろな言い方があるようです。

作家 太宰治の小説『津軽』には、津軽地方に積もる雪が7種類あるとして以下のように紹介しています。

「こな雪、つぶ雪、わた雪、みず雪、かた雪、ざらめ雪、こほ（お）り雪」

舞台を新潟に移します。江戸時代に塩沢で生まれた作家 鈴木牧之は『北越雪譜』の中で、雪の種類を「あわ雪、わた雪、こな雪、細雪（細やかに降る）、灰雪（灰のように舞う）」などと表現していました。ぐっと時代がさがり、昭和41年に生まれた山田は、誰に教えてもらった訳ではないのですが、降る雪を見て「こな雪、つぶ雪、ぼたん雪、べちゃ雪、ぐうぐう雪」と呼んで区別していました。「ぐうぐう雪」とは、長靴で踏みしめた時に「ぐう」または「きゅっ」と鳴るような雪のことです。自分の周りでは言っている子どもは少なくなかった記憶があります。

江戸時代から昭和時代、新潟と青森と「時代」や「場所」が異なっているので、雪を表す言い方が異なるのはもちろんのですが、意外と同じ表現がいくつかあることに面白さを感じます。何よりも、空から降ってくる冷たくて白い物体「雪」を見て、これだけ多様な言い表し方、使い分けをしようとする言葉のセンスを私たちはもっていることに驚きすら感じます。同時に物事の特徴をこと細かく見ようとする力があることを感じます。

しかしながら、ここ十数年来、子どもたちの言語表現が「貧しい」と言われています。感想を尋ねられても「おもしろい」、又は「つまらない」、あるいは「べつに」の一言で済ますことが多く見られるようです。残念であり、もったいなさを感じます。前述のとおり、多様な表現ができる言葉のセンスをもっているにかかわらず。

上野小学校では、「ふきのとうの会」の皆様や高橋しげ子先生、池田知美先生から定期的にしていただく読み聞かせや、朝読書を通して、言葉による表現の大切さを学んでいます。毎月、第3日曜日にご家庭で取り組んでいる「家読」もその大切な機会です。学んだ表現をいろいろな場面で、会話を通して活用できたらと考えています。

そのような機会を積み重ねた令和の子どもたちが、この冬の雪をどう表現するのかちょっと興味があります。

学校だより2月号をお届けします。1月の子どもたちの活動をお知らせします。

【第3学期始業式】

1月8日、3学期の始業式を行いました。全校児童が欠席ゼロで登校してスタートを切ることができました。とてもよかったです。

始業式では、校長から子どもたちに、「午年にちなんでこんな1年にしてほしい」という次のようなメッセージがありました。

①前向きな気持ちで駆け抜ける ②まわりを大切にするやさしさ ③見て、聞いて相手のことを考える

3学期は50日です。1日1日を大切にしながら学校生活を送っていきます。



【書き初め】

全校一斉に書き初めを行いました。2学期末から各学年、書き初めの練習を始めました。子どもたちは冬休みも家で一生懸命練習してきました。一文字一文字、お手本を見ながら集中して、気持ちを込めて書きました。一番よくかけたものをコンクールに出品しました。また、作品を各教室前に掲示しました。



【親善スキーダイバーフィー】

例年、5・6年生が十日町市親善クロスカントリースキー大会に参加します。1月28日に4年生が中心となって、親善スキーダイバーフィーの壮行会が行われました。はじめに、選手一人一人から大会に向けての意気込みが語られました。みんな「自己記録の更新を目指してがんばります」という思いを語っていました。その後、4年生応援団を中心に全校で熱いエールを送りました。選手一人一人に大きなパワーになったことだと思います。



【親善スキーダイバーフィー】

1月31日に親善スキーダイバーフィーが行われました。今年度は、1月中旬からの大雪でグラウンドにたくさんの積雪がありました。そのため、グラウンドのコース作りが難しく、満足のいく練習ができない日々が続きました。その中でも、空いた時間を見つけ、児童も職員も一緒になって、雪を踏み、コース作りを行いました。5・6年生は、それぞれ目標を定め、一生懸命練習しました。当日も決してよい天候ではありませんでしたが、みんな自己記録を目指して一生懸命滑りました。

大会に向けての前日準備や当日の朝の準備、選手のサポート、後片付け等、多くの保護者の皆様にご協力いただきました。おかげで安全な大会運営、速やかな準備や片付けができました。大変ありがとうございました。



2月の主な予定*変更がありますことをご了承ください。

9	月	ふきのとうの会読み聞かせ(1~3年)	19	木	ふれあいの日
10	火	尾身相談員来校(AM) 新1年生体験入学	21	土	十日町雪まつり(～22日)
11	水	建国記念の日	23	月	天皇誕生日
13	金	長縄大会(昼休み) 高橋しげ子先生・池田知美先生読み聞かせ	24	火	尾身相談員来校(PM)・外遊び
14	土	妻有雪ん子造形展(段十ろう)	25	水	6年生を送る会 委員会引継ぎ式)
15	日	妻有雪ん子造形展(段十ろう)・家読の日	26	木	アルペンスキー教室(3~6年)
16	月	ふきのとうの会読み聞かせ(4~6年) 6年生ありがとう週間(～25日)	27	金	創立記念集会 井上SC来校
					3月
			2	月	ふきのとうの会読み聞かせ(1~3年)
			3	火	外遊び
17	火	外遊び	4	水	緑少団解団式
18	水	6年生ありがとう給食	6	金	学習参観日・統合に関する説明会・学年懇談会 PTA役員会、支部長会 川西中学校卒業式